

## 工事数量総括表

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	当初数量
工業用水道	1工区	1工区(資材)	本設		式	1
			直管 GX形 S種管	φ 350mm	本	1
				φ 300mm	本	87
				φ 150mm	本	1
			GX曲管	45°、φ 300mm	本	4
				5° 5/8、φ 300mm	本	2
				45°、φ 150mm	本	1
			GX継輪	φ 150mm	本	1
			GXフランジ付T字管	φ 300mm×φ 75mm	本	3
			GX受挿しソフト シール仕切弁	φ 300mm	本	1
			GX両受短管	φ 300mm	本	1
			GX二受T字管	φ 300mm×φ 150mm	本	1
			GX片落管	φ 350mm×φ 300mm	本	1
			GX G-Link	φ 300mm	個	3
				φ 150mm	個	2
			ライナ	φ 300mm	個	7
			不断水仕切弁	DIP用、φ 350mm	基	1
			離脱防止金具	DIP用、φ 350mm	個	1
			管明示テープ	φ 150mm	m	524.4
			マーカー杭		個	8
			仕切弁筐(円形2号)	鉄蓋 H=150 JWWA B 132	個	2
				調整リング H=50 JWWA K 148 B25(K)	個	4
				上部壁 H=300 JWWA K 148 B25(A)	個	2
				下部壁 H=300 JWWA K 148 B25(C)	個	2
				底版 H=40 JWWA K 148 RB25(S)	組	2
			空気弁(副弁セット)	副弁H=100mm φ 75mm	個	1
			空気弁ボックス(円形3号)	蓋枠 H=100mm	組	1
				上部壁 RA50 (A) H=200mm	個	1
				下部壁 RA50 (C) H=300mm	個	1

## 工事数量総括表

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	当初数量
		1工区(資材)	空気弁ボックス(円形3号)	底板 RS50(S) H=40mm	個	1
			地下式消火栓 耐震補修弁H=150付	単口、φ75mm×φ65mm	基	2
			フランジ短管 RF-GF	DCIP、φ75mm×H=150	個	2
			消火栓ボックス	鉄蓋 450×350	組	2
				上部壁 450×350(A)	個	2
				下部壁 450×350(C)	個	2
				スラブ 450×350(S)	個	2
			K形継輪	φ350mm	個	1
			K形特殊押輪	φ350mm	個	2
		1工区(労務)	本設		式	1
			鋳鉄管布設工	φ350mm	m	1
				φ300mm	m	521.4
				φ150mm	m	3
			鋳鉄管切断	φ350mm	口	1
				φ300mm	口	4
				φ150mm	口	1
			GX継手工	異形管・通常 φ350mm	口	1
				直管・通常 φ300mm	口	87
				異形管・通常 φ300mm	口	16
				異形管・G-Link φ300mm	口	3
				異形管・通常 φ150mm	口	2
				異形管・G-Link φ150mm	口	2
			メカニカル特殊継手工	φ350mm	口	2
			仕切弁設置工 (筐据付含む)	φ300mm	箇所	1
			空気弁設置工 (筐設置・フランジ短管等取付 含む)	φ75mm	箇所	1
			消火栓設置工 (筐設置・補修弁・フランジ短 管等取付含む)		箇所	2
			不排水仕切弁設置工	鋳鉄管用、φ350mm	箇所	1
			仕切弁筐据付工	φ350mm	箇所	1

## 工事数量総括表

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	当初数量
		1工区（労務）	明示テープ布設工		m	524.4
			ポリエチレンスリーブ被覆工	φ 350mm	m	1
				φ 300mm	m	521.4
				φ 150mm	m	3
			鋳鉄管撤去工	φ 150mm	m	140
			消火栓撤去工		箇所	2
			仕切弁撤去工	φ 150mm	箇所	1
			既設管撤去切断工	φ 150mm	口	24
		1工区（土工）	本設		式	1
			舗装切断工	As、t=15cm以下	m	920
			舗装版取壊し工	As、t=10cm以下	m <sup>2</sup>	370
			掘削工	砂質土	m <sup>3</sup>	476
			埋戻し工	RC-40	m <sup>3</sup>	230
			埋戻し工	砂	m <sup>3</sup>	167
			残土処分	砂質土	m <sup>3</sup>	476
			残塊処理	As	m <sup>3</sup>	11
			残塊処分費	As	m <sup>3</sup>	11
			表層工	再生As、t=3cm	m <sup>2</sup>	371
			路盤工	RC-40、t=10cm	m <sup>2</sup>	371
			建設汚泥処分費		m <sup>3</sup>	0.6
			路側工	地先境界ブロック 再利用設置	m	140
		1工区（舗装復旧工）	本設		式	1
			舗装切断工	As、t=15cm以下	m	1
			舗装版取壊し工	As、t=10cm以下	m <sup>2</sup>	1,430
			掘削工	砂質土	m <sup>3</sup>	50
			不陸整正工	補足材なし	m <sup>2</sup>	102
				補足材 t=1 c m	m <sup>2</sup>	750

## 工事数量総括表

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	当初数量
		1工区（舗装復旧工）	残土処分	砂質土	m <sup>3</sup>	50
			残塊処理	As	m <sup>3</sup>	43
			残塊処分費	As	m <sup>3</sup>	43
			表層工	再生As、t=3cm	m <sup>2</sup>	1,430
			路盤工	RC-40、t=10cm	m <sup>2</sup>	503
			建設汚泥処分費		m <sup>3</sup>	0.001
	スクラップ	スクラップ評価額			式	1
			スクラップ評価額	鉄スクラップ	kg	4,249.3
	2工区	2工区（資材）	本設		式	1
			直管 GX形 S種管	φ 200mm	本	12
				φ 150mm	本	3
			GX曲管	45°、φ 200mm	本	2
			GX曲管	90°、φ 150mm	本	4
			GX受挿しソフト シール仕切弁	φ 150mm	基	2
			FCD製仕切弁	φ 150mm	基	2
			GX両受短管	φ 150mm	本	1
			GX二受T字管	φ 300mm×φ 200mm	本	1
				φ 150mm×φ 150mm	本	3
			GX片落管	φ 200mm×φ 150mm	本	1
			GX短管1号	φ 150mm	本	5
			GX短管2号	φ 150mm	本	1
			GX P-Link	φ 200mm	個	1
				φ 150mm	個	1
			GX G-Link	φ 150mm	個	9
			ライナ	φ 200mm	個	3
				φ 150mm	個	2
			管明示テープ	φ 150mm	m	77.3

## 工事数量総括表

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	当初数量
		2工区（資材）	マーカーク杭		個	5
			仕切弁篋（円形1号）	鉄蓋 H=150 JWWA B 132	個	4
				調整リング H=50 JWWA K 148 B25(K)	個	8
				上部壁 H=300 JWWA K 148 B25(A)	個	4
				下部壁 H=300 JWWA K 148 B25(C)	個	4
				底版 H=40 JWWA K 148 RB25(S)	組	4
			ダクタイル鋳鉄製 ボール型伸縮可とう管	両フランジ、φ150mm	本	2
			量水器ボックス	φ150mm用	基	1
		2工区（労務）	本設		式	1
			鋳鉄管布設工	φ200mm	m	57.9
				φ150mm	m	19.3
			鋳鉄管切断	φ200mm	口	1
				φ150mm	口	5
			GX継手工	異形管・通常 φ300mm	口	1
				直管・通常 φ200mm	口	12
				直管・P-Link φ200mm	口	1
				異形管・通常 φ200mm	口	3
				直管・通常 φ150mm	口	3
				直管・P-Link φ150mm	口	1
				異形管・通常 φ150mm	口	11
				異形管・G-Link φ150mm	口	9
			フランジ継手工	φ150mm	口	6
			仕切弁設置工 （篋据付含む）	φ150mm	箇所	4
			明示テープ布設工		m	77.3
			ポリエチレンスリーブ被覆工	φ200mm	m	57.9
				φ150mm	m	19.3
			伸縮可とう管設置工	φ150mm	基	2
			量水器ボックス設置工	φ150mm	基	1

## 工事数量総括表

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	当初数量
		2工区（土工）	本設		式	1
			舗装切断工	As、t=15cm以下	m	140
			舗装版取壊し工	As、t=10cm以下	m <sup>2</sup>	41
			掘削工	砂質土	m <sup>3</sup>	57
			埋戻し工	RC-40	m <sup>3</sup>	31
			埋戻し工	砂	m <sup>3</sup>	17
			残土処分	砂質土	m <sup>3</sup>	57
			残塊処理	As	m <sup>3</sup>	2
			残塊処分費	As	m <sup>3</sup>	2
			表層工	再生As、t=5cm	m <sup>2</sup>	10
			上層路盤工	RC-40、t=20cm	m <sup>2</sup>	10
			下層路盤工	RC-40、t=35cm	m <sup>2</sup>	10
			表層工	再生As、t=3cm	m <sup>2</sup>	31
			路盤工	RC-40、t=10cm	m <sup>2</sup>	31
			建設汚泥処分費		m <sup>3</sup>	0.1
		2工区（舗装復旧工）	本設		式	1
			舗装切断工	As、t=15cm以下	m	15
			舗装版取壊し工	As、t=10cm以下	m <sup>2</sup>	240
			掘削工	砂質土	m <sup>3</sup>	8
			不陸整正工	補足材 t=1 c m	m <sup>2</sup>	100
			残土処分	砂質土	m <sup>3</sup>	8
			残塊処理	As	m <sup>3</sup>	10
			残塊処分費	As	m <sup>3</sup>	10
			表層工	再生As、t=3cm	m <sup>2</sup>	200
			路盤工	RC-40、t=10cm	m <sup>2</sup>	44
			表層工	再生As、t=5cm	m <sup>2</sup>	41
			基層工	粗粒度As、t=5cm	m <sup>2</sup>	41
			上層路盤工	RC-40、t=15cm	m <sup>2</sup>	16

## 工事数量総括表

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	当初数量
		2工区（舗装復旧工）	区画線工		m	12
			建設汚泥処分費		m <sup>3</sup>	0.03
	スクラップ	スクラップ評価額			式	1
			スクラップ評価額	鉄スクラップ	kg	155.2
	3工区	3工区（資材）	本設		式	1
			直管 GX形 S種管	φ 100mm	本	10
				φ 75mm	本	4
			GX曲管	90°、φ 75mm	本	3
			GX受挿しソフト シール仕切弁	φ 100mm	基	1
				φ 75mm	基	2
			FCD製仕切弁	φ 75mm	基	1
			GX両受短管	φ 75mm	本	1
			GX二受T字管	φ 75mm×φ 75mm	本	2
			GX片落管	φ 300mm×φ 100mm	本	1
				φ 100mm×φ 75mm	本	1
			GX短管1号	φ 75mm	本	4
			GX G-Link	φ 100mm	個	1
				φ 75mm	個	5
			ライナ	φ 100mm	個	1
				φ 75mm	個	1
			管明示テープ	φ 150mm	m	55.3
			マーカーク杭		個	1
			仕切弁筐（円形1号）	鉄蓋 H=150 JWWA B 132	個	4
				調整リング H=50 JWWA K 148 B25(K)	個	8
				上部壁 H=300 JWWA K 148 B25(A)	個	4
				下部壁 H=300 JWWA K 148 B25(C)	個	4
				底板 H=40 JWWA K 148 RB25(S)	組	4

## 工事数量総括表

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	当初数量
		3工区（資材）	ダクタイル鋳鉄製 ボール型伸縮可とう管	両フランジ、φ75mm	本	2
			量水器ボックス	φ75mm用	基	1
		3工区（労務）	本設		式	1
			鋳鉄管布設工	φ100mm	m	38.2
				φ75mm	m	17.1
			鋳鉄管切断	φ100mm	口	1
				φ75mm	口	2
			GX継手工	直管・通常 φ100mm	口	10
				異形管・通常 φ100mm	口	1
				異形管・G-Link φ100mm	口	1
				直管・通常 φ75mm	口	4
				異形管・通常 φ75mm	口	10
				異形管・G-Link φ75mm	口	5
			フランジ継手工	φ75mm	口	4
			仕切弁設置工 (管据付含む)	φ100mm	箇所	1
				φ75mm	箇所	3
			明示テープ布設工		m	55.3
			ポリエチレンスリーブ被覆工	φ100mm	m	38.2
				φ75mm	m	17.1
			伸縮可とう管設置工	φ100mm	基	2
			量水器ボックス設置工	φ75mm	基	1
		3工区（土工）	本設		式	1
			舗装切断工	As、t=15cm以下	m	90
			舗装版取壊し工	As、t=10cm以下	m <sup>2</sup>	26
			掘削工	砂質土	m <sup>3</sup>	35
			埋戻し工	RC-40	m <sup>3</sup>	16
			埋戻し工	砂	m <sup>3</sup>	15

## 工事数量総括表

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	当初数量
		3工区（土工）	残土処分	砂質土	m <sup>3</sup>	35
			残塊処理	As	m <sup>3</sup>	1
			残塊処分費	As	m <sup>3</sup>	1
			表層工	再生As、t=5cm	m <sup>2</sup>	4
			上層路盤工	M-30、t=17cm	m <sup>2</sup>	4
			下層路盤工	RC-40、t=23cm	m <sup>2</sup>	4
			表層工	再生As、t=3cm	m <sup>2</sup>	21
			路盤工	RC-40、t=10cm	m <sup>2</sup>	21
			建設汚泥処分費		m <sup>3</sup>	0.1
		3工区（舗装復旧工）	本設		式	1
			舗装切断工	As、t=15cm以下	m	9
			舗装版取壊し工	As、t=10cm以下	m <sup>2</sup>	133
			掘削工	砂質土	m <sup>3</sup>	0.1
			不陸整正工	補足材なし	m <sup>2</sup>	25
			不陸整正工	補足材 t=1 c m	m <sup>2</sup>	110
			残土処分	砂質土	m <sup>3</sup>	0.1
			残塊処理	As	m <sup>3</sup>	4
			残塊処分費	As	m <sup>3</sup>	4
			表層工	再生As、t=3cm	m <sup>2</sup>	130
			表層工	再生As、t=5cm	m <sup>2</sup>	7
			区画線工		m	2
			建設汚泥処分費		m <sup>3</sup>	0.02
	スクラップ	スクラップ評価額			式	1
			スクラップ評価額	鉄スクラップ	kg	79.0

## 1工区 GXφ350・300・150mm 資材

名 称	規格	略図及び算式	数 量	単 位
<b>【資材】</b>				
直管 GX形 S種管	φ350mm	直管 0 + 切管 1	1	本
	φ300mm	直管 84 + 切管 3	87	本
	φ150mm	直管 0 + 切管 1	1	本
GX曲管	45° φ300mm	4	4	本
	5° 5/8 φ300mm	2	2	本
	45° φ150mm	1	1	本
GX継輪	φ150mm	1	1	本
GXフランジ付T字管	φ300mm×φ75mm	3	3	本
GX受挿し ソフトシール仕切弁	φ300mm	1	1	基
GX両受短管	φ300mm	1	1	本
GX二受T字管	φ300mm×φ150mm	1	1	本
GX片落管	φ350mm×φ300mm	1	1	本
GX G-Link	φ300mm	3	3	個
	φ150mm	2	2	個
ライナ	φ300mm	7	7	個
不断水仕切弁	DIP用 φ350mm	1	1	基
離脱防止金具	DIP用 φ350mm	1	1	個
管明示テープ	150mm	φ350 1.0 + φ300 520.4 + φ150 3.0	524.4	m
マーカー杭		8	8	個
仕切弁筐(円形2号)	鉄蓋 JWWA B 132	φ350 1 + φ300 1	2	組
	調整リング RB25 (K)	φ350 2 + φ300 2	4	個
	上部壁 RB25 (A)	φ350 1 + φ300 1	2	個
	下部壁 RB25 (C)	φ350 1 + φ300 1	2	個
	底版 RB25 (S)	φ350 1 + φ300 1	2	組
	空気弁(副弁セット)	副弁H=100mm φ75mm	1	1
空気弁ボックス(円形3号)	蓋枠 H=100mm	1	1	組
	上部壁 RA50 (A) H=200mm	1	1	個
	下部壁 RA50 (C) H=300mm	1	1	個
	底板 RS50 (S) H=40mm	1	1	個
地下式消火栓 耐震補修弁H=150付	単口 φ75mm×φ65mm	2	2	基
フランジ短管 RF-GF	DCIP φ75mm×H150	2	2	個
	蓋枠 H=200mm	2	2	組
消火栓ボックス(角型)	上部壁 450×350 H=200mm	2	2	個
	下部壁 450×350 H=200mm	2	2	個
	底板 680×200 H=40mm	2	2	個
	K形継輪	φ350mm	1	1
K形特殊押輪	φ350mm	2	2	個

## 1工区 GXφ350・300・150mm 労務

名 称	規 格	略 図 及 び 算 式	数 量	単 位
<b>【 鋳鉄管労務 】</b>				
鋳鉄管布設工	φ 350mm	切管乙 1.0	1.0	m
	φ 300mm	直管      切管甲      切管乙      その他資材 504.0 + 10.0 + 1.7 + 4.8	520.4	m
	φ 150mm	直管      切管甲      切管乙      その他資材 0.0 + 0.0 + 2.0 + 1.0	3.0	m
鋳鉄管切断	φ 350mm	1	1	口
	φ 300mm	4	4	口
	φ 150mm	1	1	口
GX形継手工	異形管・通常 φ 350mm	1	1	口
	直管・通常 φ 300mm	直管      切管甲 84 + 3	87	口
	異形管・通常 φ 300mm	45°      5° 5/8      フランジT字管      ソフトシール仕掛非      両受短管      二受T字管      G-Link 4 + 2 + 3 + 1 + 2 + 1 - 3	16	口
	異形管・G-Link φ 300mm	3	3	口
	異形管・通常 φ 150mm	45°      二受T字管      継輪      G-Link 1 + 1 + 2 - 2	2	口
	異形管・G-Link φ 150mm	2	2	口
メカニカル特殊継手工	φ 350mm	継輪 2	2	口
仕切弁設置工 ( 筐据付含む )	φ 300mm	1	1	箇所
空気弁設置工 ( 筐設置・フランジ等取付含む )	φ 75mm	1	1	箇所
消火栓設置工 ( 筐据付・補修弁・ フランジ短管等取付含む )	鋳鉄管 φ 350mm	2	2	箇所
不断水仕切弁設置工	φ 350mm	1	1	箇所
仕切弁筐据付工	φ 350mm	1	1	箇所
明示テープ布設工		524.4	524.4	m
ポリエチレンスリーブ被覆工	φ 350mm	1.0	1.0	m
	φ 300mm	520.4	520.4	m
	φ 150mm	3	3.0	m
鋳鉄管撤去工	φ 150mm	140	140.0	m
消火栓撤去工		2	2	箇所
仕切弁撤去工	φ 150mm	1	1	箇所
既設管撤去切断工	φ 150mm	140 ÷ 6 + 1	24	口
鉄スクラップ	GX形直管 φ 350mm	重量      延長 67.3 × 5.0 = 336.5		
	GX形直管 φ 300mm	重量      延長 57.7 × 6.3 = 365.2		
	GX形直管 φ 150mm	重量      延長 27.2 × 3.0 = 93.6		
	既設管 K形 φ 150	重量      延長 23.4 × 140.0 = 3276.0		
	消火栓	重量      箇所 42.0 × 2.0 = 84.0		
	仕切弁 φ 150	重量      箇所 93.0 × 1.0 = 93.0		
		合計      4249.3	4,249.3	kg















### 切 管 調 書(白木町地内)

GX形ダクタイル鋳鉄管 φ 350 ( L =6.00m/本 )					GX形ダクタイル鋳鉄管 φ 300 ( L =6.00m/本 )					GX形ダクタイル鋳鉄管 φ 200 ( L =5.00m/本 )										
甲切管	乙 切 管			本 数	切断工	残管長	甲切管	乙 切 管			本 数	切断工	残管長	甲切管	乙 切 管			本 数	切断工	残管長
m	m			本	ヶ所(口)	m	m	m			本	ヶ所(口)	m	m	m			本	ヶ所(口)	m
	1.000			1	1	5.000	2.620	1.720			1	2	1.660	1.00				1	1	4.000
							2.890				1	1	3.110							
							4.440				1	1	1.560							
				1	1	5.000	計				3	4	6.330	計				1	1	4.000

### 切 管 調 書(白木町地内)

GX形ダクタイル鋳鉄管 φ150 ( L =5.00m/本 )							GX形ダクタイル鋳鉄管 φ100 ( L =4.00m/本 )					GX形ダクタイル鋳鉄管 φ75 ( L =4.00m/本 )									
甲切管	乙切管				本数	切断工	残管長	甲切管	乙切管			本数	切断工	残管長	甲切管	乙切管			本数	切断工	残管長
m	m				本	ヶ所(口)	m	m	m			本	ヶ所(口)	m	m	m			本	ヶ所(口)	m
1.860	2.700				1	1	0.440	1.790				1	1	2.210	1.47	1.00	1.00	1.00	1	1	0.530
1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1	4	0.000								1.00	1.00			1	1	3.000
	2.000				1	1	3.000														
					3	6	3.440	計				1	1	2.210	計				2	2	3.530



市道歩道部		延長L=	1.00	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	3	cm	管外径区分	14
φ 350mm		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	10
名 称	形 状 寸 法	1工区・GX φ 350mm布設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	1.00	×	1.00				m	1.0			
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	1.00	×	0.70				m <sup>2</sup>	0.7			
掘削工	砂質土	1.00	×	0.94				m <sup>3</sup>	0.9			
埋め戻し工	RC-40	1.00	×	0.47				m <sup>3</sup>	0.5			
埋め戻し工	砂	1.00	×	0.29				m <sup>3</sup>	0.3			
残土処理	砂質土	1.00	×	0.94				m <sup>3</sup>	0.9			
残塊処理	As	0.70	×	0.03				m <sup>3</sup>	0.02			
残塊処分費	As							m <sup>3</sup>	0.02			
表層工	再生As, t=3cm	1.00	×	0.70				m <sup>2</sup>	0.7			
路盤工	RC-40, t=10cm	1.00	×	0.70				m <sup>2</sup>	0.7			
路側工	地先境界ブロック再利用設置	1.00						m	1.0			

# 土 工 数 量 表

1工区・GXφ350mm布設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

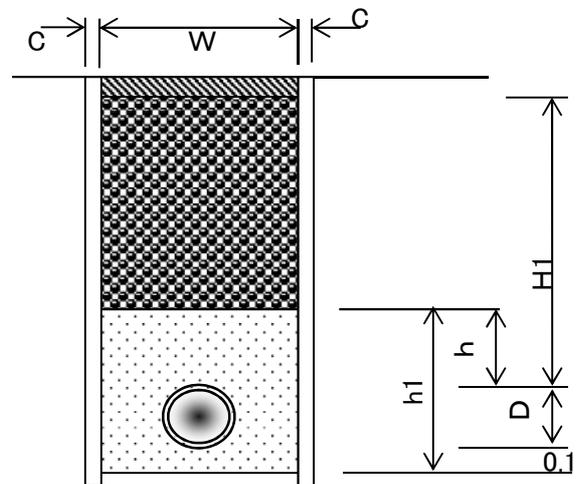
市道歩道部 φ350mm		掘削幅(W)		矢板厚(C)	
管外径(D2) 0.374	掘削幅(W) 0.70	+	=	0.70	m
掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂		
掘削土量 =	0.70 × ( 0.87 + 0.374 + 0.1 ) =	0.94	m <sup>3</sup>		
掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤		
碎石埋戻 =	0.70 × ( 0.87 - 0.1 - 0.1 ) =	0.47	m <sup>3</sup>		
掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積			
砂埋戻 =	0.70 × 0.574 - 0.1099 =	0.29	m <sup>3</sup>		
掘削土量					
残土処理 =	0.94	m <sup>3</sup>			

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PPφ13mm	21.5	0.55
2	PPφ20mm	27.0	0.55
3	PPφ25mm	34.0	0.55
4	PPφ30mm	42.0	0.55
5	PPφ40mm	48.0	0.55
6	PPφ50mm	60.0	0.55
7	DGXφ75mm	93.0	0.55
8	DGXφ100mm	118.0	0.55
9	DGXφ125mm	143.0	0.55
10	DGXφ150mm	169.0	0.55
11	DGXφ200mm	220.0	0.60
12	DGXφ250mm	271.6	0.60
13	DGXφ300mm	322.8	0.70
14	<b>DGXφ350mm</b>	<b>374.0</b>	<b>0.70</b>
15	DGXφ400mm	425.6	1.05
16	DNSφ450mm	476.8	1.10

D2:	14	管外径	374
W:	14	掘削幅	0.7



市道歩道部		延長L=	139.00	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	3	cm	管外径区分	13
φ 300mm		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	10
名 称	形 状 寸 法	1工区・GX φ 300mm布設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	139.00	×	1.00			m	139.0				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	139.00	×	0.70			m <sup>2</sup>	97.3				
掘削工	砂質土	0.90	×	139.00			m <sup>3</sup>	125.1				
埋め戻し工	RC-40	0.33	×	139.00			m <sup>3</sup>	45.9				
埋め戻し工	砂	0.42	×	139.00			m <sup>3</sup>	58.4				
残土処理	砂質土	0.90	×	139.00			m <sup>3</sup>	125.1				
残塊処理	As	97.30	×	0.03			m <sup>3</sup>	2.9				
残塊処分費	As						m <sup>3</sup>	2.9				
表層工	再生As, t=3cm	139.00	×	0.70			m <sup>2</sup>	97.3				
路盤工	RC-40, t=10cm	139.00	×	0.70			m <sup>2</sup>	97.3				
路側工	地先境界ブロック再利用設置	139.00					m	139.0				

# 土 工 数 量 表

1工区・GX φ 300mm布設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

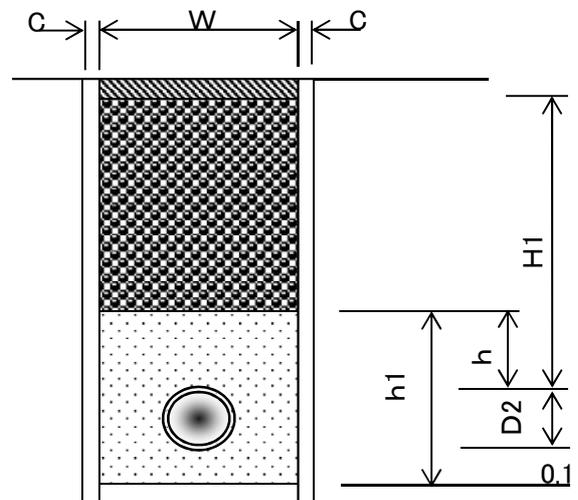
市道歩道部 φ 300mm		掘削幅(W)		矢板厚(C)	
管外径(D2) 0.323	掘削幅(W) 0.70	+	=	0.70	m
掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂		
掘削土量 = 0.70 × ( 0.87 + 0.323 + 0.1 ) =			0.90		m <sup>3</sup>
掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤		
碎石埋戻 = 0.70 × ( 0.87 - 0.30 - 0.1 ) =			0.33		m <sup>3</sup>
掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積			
砂埋戻 = 0.70 × 0.72 - 0.0818 =			0.42		m <sup>3</sup>
掘削土量					
残土処理 =	0.90				m <sup>3</sup>

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13mm	21.5	0.55
2	PP φ 20mm	27.0	0.55
3	PP φ 25mm	34.0	0.55
4	PP φ 30mm	42.0	0.55
5	PP φ 40mm	48.0	0.55
6	PP φ 50mm	60.0	0.55
7	DGX φ 75mm	93.0	0.55
8	DGX φ 100mm	118.0	0.55
9	DGX φ 125mm	143.0	0.55
10	DGX φ 150mm	169.0	0.55
11	DGX φ 200mm	220.0	0.60
12	DGX φ 250mm	271.6	0.60
13	DGX φ 300mm	322.8	0.70
14	DGX φ 350mm	374.0	0.70
15	DGX φ 400mm	425.6	1.05
16	DNS φ 450mm	476.8	1.10

D2: 13	管外径	322.8
W: 13	掘削幅	0.7



県道歩道部		延長L=	383.50	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	3	cm	管外径区分	13
φ 300mm		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	10
名 称	形 状 寸 法	1工区・GX φ 300mm布設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	383.50	×	2.00				m	767.0			
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	383.50	×	0.70				m <sup>2</sup>	268.5			
掘削工	砂質土	0.90	×	383.50				m <sup>3</sup>	345.2			
埋め戻し工	RC-40	0.47	×	383.50				m <sup>3</sup>	180.2			
埋め戻し工	砂	0.28	×	383.50				m <sup>3</sup>	107.4			
残土処理	砂質土	0.90	×	383.50				m <sup>3</sup>	345.2			
残塊処理	As	268.50	×	0.03				m <sup>3</sup>	8.1			
残塊処分費	As							m <sup>3</sup>	8.1			
表層工	再生As, t=3cm	383.50	×	0.70				m <sup>2</sup>	268.5			
路盤工	RC-40, t=10cm	383.50	×	0.70				m <sup>2</sup>	268.5			

# 土 工 数 量 表

1工区・GX φ 300mm布設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

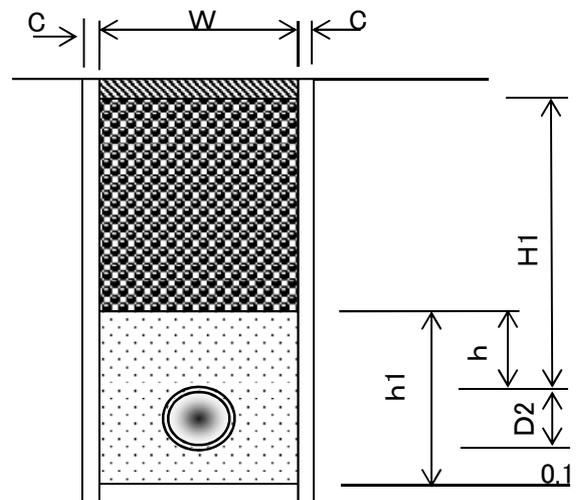
県道歩道部 φ 300mm		掘削幅(W)		矢板厚(C)	
管外径(D2)	0.323	掘削幅(W)	0.70	+	= 0.70 m
	掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂	
掘削土量=	0.70	×	( 0.87 + 0.323 + 0.1 )	=	0.90 m <sup>3</sup>
	掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤	
碎石埋戻=	0.70	×	( 0.87 - 0.1 - 0.1 )	=	0.47 m <sup>3</sup>
	掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積		
砂埋戻=	0.70	×	0.523 - 0.0818	=	0.28 m <sup>3</sup>
	掘削土量				
残土処理=	0.90				m <sup>3</sup>

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13mm	21.5	0.55
2	PP φ 20mm	27.0	0.55
3	PP φ 25mm	34.0	0.55
4	PP φ 30mm	42.0	0.55
5	PP φ 40mm	48.0	0.55
6	PP φ 50mm	60.0	0.55
7	DGX φ 75mm	93.0	0.55
8	DGX φ 100mm	118.0	0.55
9	DGX φ 125mm	143.0	0.55
10	DGX φ 150mm	169.0	0.55
11	DGX φ 200mm	220.0	0.60
12	DGX φ 250mm	271.6	0.60
13	DGX φ 300mm	322.8	0.70
14	DGX φ 350mm	374.0	0.70
15	DGX φ 400mm	425.6	1.05
16	DNS φ 450mm	476.8	1.10

D2:	13	管外径	322.8
W:	13	掘削幅	0.7



県道歩道部		延長L=	3.00	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	3	cm	管外径区分	10
φ 150mm		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	10
名 称	形 状 寸 法	1工区・GX φ 150mm布設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	3.00	×	2.00			m	6.0				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	3.00	×	0.55			m <sup>2</sup>	1.7				
掘削工	砂質土	0.63	×	3.00			m <sup>3</sup>	1.9				
埋め戻し工	RC-40	0.37	×	3.00			m <sup>3</sup>	1.1				
埋め戻し工	砂	0.18	×	3.00			m <sup>3</sup>	0.5				
残土処理	砂質土	0.63	×	3.00			m <sup>3</sup>	1.9				
残塊処理	As	1.70	×	0.03			m <sup>3</sup>	0.05				
残塊処分費	As						m <sup>3</sup>	0.05				
表層工	再生As, t=3cm	3.00	×	0.55			m <sup>2</sup>	1.7				
路盤工	RC-40, t=10cm	3.00	×	0.55			m <sup>2</sup>	1.7				

# 土 工 数 量 表

1工区・GXφ150mm布設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

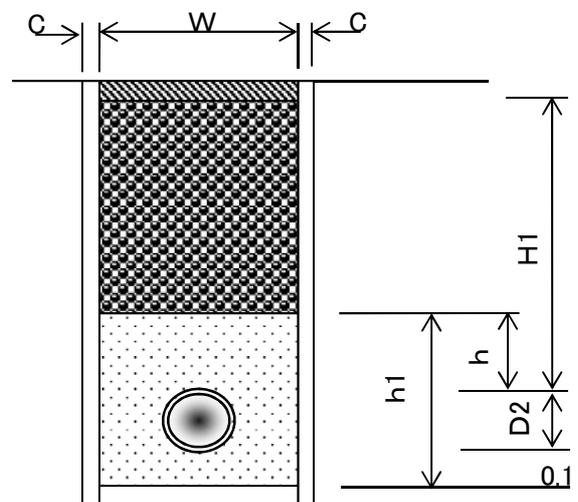
県道歩道部 φ150mm		掘削幅(W)		矢板厚(C)	
管外径(D2)	0.169	掘削幅(W)	0.55	+	= 0.55 m
	掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂	
掘削土量=	0.55 × (	0.87 +	0.169 +	0.1 ) =	0.63 m <sup>3</sup>
	掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤	
碎石埋戻=	0.55 × (	0.87 -	0.1 -	0.1 ) =	0.37 m <sup>3</sup>
	掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積		
砂埋戻=	0.55 ×	0.369 -	0.0224 =	0.18 m <sup>3</sup>	
	掘削土量				
残土処理=	0.63 m <sup>3</sup>				

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13mm	21.5	0.55
2	PP φ 20mm	27.0	0.55
3	PP φ 25mm	34.0	0.55
4	PP φ 30mm	42.0	0.55
5	PP φ 40mm	48.0	0.55
6	PP φ 50mm	60.0	0.55
7	DGX φ 75mm	93.0	0.55
8	DGX φ 100mm	118.0	0.55
9	DGX φ 125mm	143.0	0.55
10	<b>DGX φ 150mm</b>	<b>169.0</b>	<b>0.55</b>
11	DGX φ 200mm	220.0	0.60
12	DGX φ 250mm	271.6	0.60
13	DGX φ 300mm	322.8	0.70
14	DGX φ 350mm	374.0	0.70
15	DGX φ 400mm	425.6	1.05
16	DNS φ 450mm	476.8	1.10

D2:	10	管外径	169
W:	10	掘削幅	0.55







県道車道部		延長L=	6.00	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	10	cm	管外径区分	11
φ 200mm		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	5	cm	路盤厚t=	55
名 称	形 状 寸 法	2工区・GX φ 200mm布設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	6.00	×	2.00			m	12.0				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	6.00	×	0.60			m <sup>2</sup>	3.6				
掘削工	砂質土	6.00	×	0.67			m <sup>3</sup>	4.0				
埋め戻し工	RC-40	6.00	×	0.12			m <sup>3</sup>	0.7				
埋め戻し工	砂	6.00	×	0.21			m <sup>3</sup>	1.3				
残土処理	砂質土	6.00	×	0.67			m <sup>3</sup>	4.0				
残塊処理	As	3.60	×	0.10			m <sup>3</sup>	0.36				
残塊処分費	As						m <sup>3</sup>	0.36				
表層工	再生As, t=5cm	6.00	×	0.60			m <sup>2</sup>	3.6				
上層路盤工	RC-40, t=20cm	6.00	×	0.60			m <sup>2</sup>	3.6				
下層路盤工	RC-40, t=35cm	6.00	×	0.60			m <sup>2</sup>	3.6				

# 土 工 数 量 表

2工区・GXφ200mm布設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

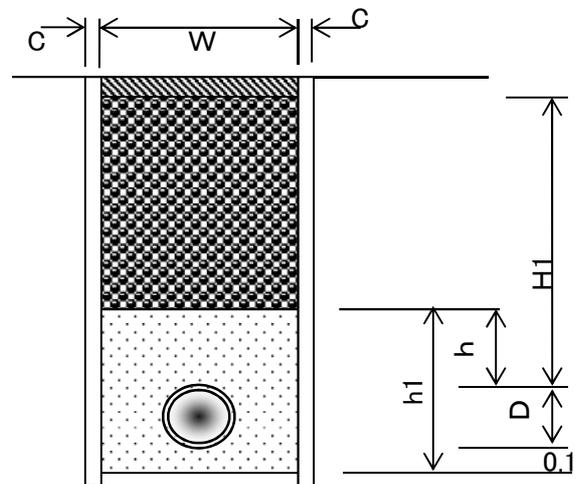
県道車道部 φ200mm		掘削幅(W)		矢板厚(C)	
管外径(D2) 0.220	掘削幅(W) 0.60	+	=	0.60	m
掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂		
掘削土量 =	0.60 × (	0.8 + 0.220 + 0.1 ) =	0.67	m <sup>3</sup>	
掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤		
碎石埋戻 =	0.60 × (	0.85 - 0.1 - 0.55 ) =	0.12	m <sup>3</sup>	
掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積			
砂埋戻 =	0.60 ×	0.420 - 0.0380 =	0.21	m <sup>3</sup>	
掘削土量					
残土処理 =	0.67	m <sup>3</sup>			

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13mm	21.5	0.55
2	PP φ 20mm	27.0	0.55
3	PP φ 25mm	34.0	0.55
4	PP φ 30mm	42.0	0.55
5	PP φ 40mm	48.0	0.55
6	PP φ 50mm	60.0	0.55
7	DGX φ 75mm	93.0	0.55
8	DGX φ 100mm	118.0	0.55
9	DGX φ 125mm	143.0	0.55
10	DGX φ 150mm	169.0	0.55
11	<b>DGX φ 200mm</b>	<b>220.0</b>	<b>0.60</b>
12	DGX φ 250mm	271.6	0.60
13	DGX φ 300mm	322.8	0.70
14	DGX φ 350mm	374.0	0.70
15	DGX φ 400mm	425.6	1.05
16	DNS φ 450mm	476.8	1.10

D2:	11	管外径	220
W:	11	掘削幅	0.6



県道歩道部		延長L=	51.90	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	3	cm	管外径区分	11
φ 200mm		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	10
名 称	形 状 寸 法	2工区・GX φ 200mm布設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	51.90	×	2.00			m	103.8				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	51.90	×	0.60			m <sup>2</sup>	31.1				
掘削工	砂質土	0.71	×	51.90			m <sup>3</sup>	36.8				
埋め戻し工	RC-40	0.40	×	51.90			m <sup>3</sup>	20.8				
埋め戻し工	砂	0.21	×	51.90			m <sup>3</sup>	10.9				
残土処理	砂質土	0.71	×	51.90			m <sup>3</sup>	36.8				
残塊処理	As	31.10	×	0.03			m <sup>3</sup>	0.9				
残塊処分費	As						m <sup>3</sup>	0.9				
表層工	再生As, t=3cm	51.90	×	0.60			m <sup>2</sup>	31.1				
路盤工	RC-40, t=10cm	51.90	×	0.60			m <sup>2</sup>	31.1				

# 土 工 数 量 表

2工区・GXφ200mm布設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

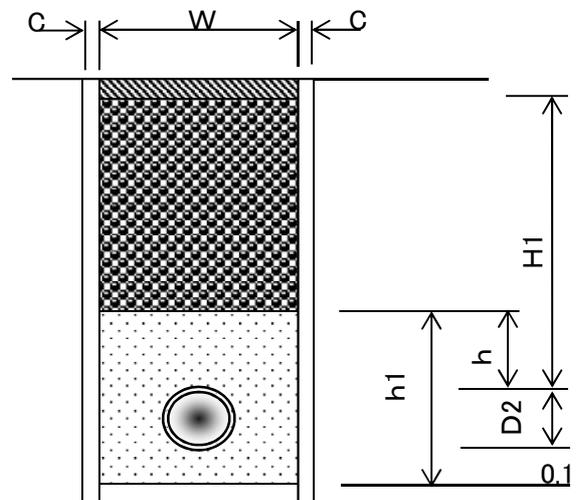
県道歩道部 φ200mm		掘削幅(W)		矢板厚(C)	
管外径(D2)	0.220	掘削幅(W)	0.60	+	= 0.60 m
	掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂	
掘削土量=	0.60	×	( 0.87 + 0.22 + 0.1 )	=	0.71 m <sup>3</sup>
	掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤	
碎石埋戻=	0.60	×	( 0.87 - 0.10 - 0.1 )	=	0.40 m <sup>3</sup>
	掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積		
砂埋戻=	0.60	×	0.42 - 0.0380	=	0.21 m <sup>3</sup>
	掘削土量				
残土処理=	0.71				m <sup>3</sup>

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13mm	21.5	0.55
2	PP φ 20mm	27.0	0.55
3	PP φ 25mm	34.0	0.55
4	PP φ 30mm	42.0	0.55
5	PP φ 40mm	48.0	0.55
6	PP φ 50mm	60.0	0.55
7	DGX φ 75mm	93.0	0.55
8	DGX φ 100mm	118.0	0.55
9	DGX φ 125mm	143.0	0.55
10	DGX φ 150mm	169.0	0.55
11	<b>DGX φ 200mm</b>	<b>220.0</b>	<b>0.60</b>
12	DGX φ 250mm	271.6	0.60
13	DGX φ 300mm	322.8	0.70
14	DGX φ 350mm	374.0	0.70
15	DGX φ 400mm	425.6	1.05
16	DNS φ 450mm	476.8	1.10

D2:	11	管外径	220
W:	11	掘削幅	0.6



県道車道部		延長L=	7.50	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	10	cm	管外径区分	10
φ 150mm		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	5	cm	路盤厚t=	55
名 称	形 状 寸 法	2工区・GX φ 150mm布設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	7.50	×	2.00				m	15.0			
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	7.50	×	0.55				m <sup>2</sup>	4.1			
掘削工	砂質土	0.59	×	7.50				m <sup>3</sup>	4.4			
埋め戻し工	RC-40	0.11	×	7.50				m <sup>3</sup>	0.8			
埋め戻し工	砂	0.18	×	7.50				m <sup>3</sup>	1.4			
残土処理	砂質土	0.59	×	7.50				m <sup>3</sup>	4.4			
残塊処理	As	4.10	×	0.10				m <sup>3</sup>	0.4			
残塊処分費	As							m <sup>3</sup>	0.4			
表層工	再生As, t=5cm	7.50	×	0.55				m <sup>2</sup>	4.1			
上層路盤工	RC-40, t=20cm	7.50	×	0.55				m <sup>2</sup>	4.1			
下層路盤工	RC-40, t=35cm	7.50	×	0.55				m <sup>2</sup>	4.1			

# 土 工 数 量 表

2工区・GXφ150mm布設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

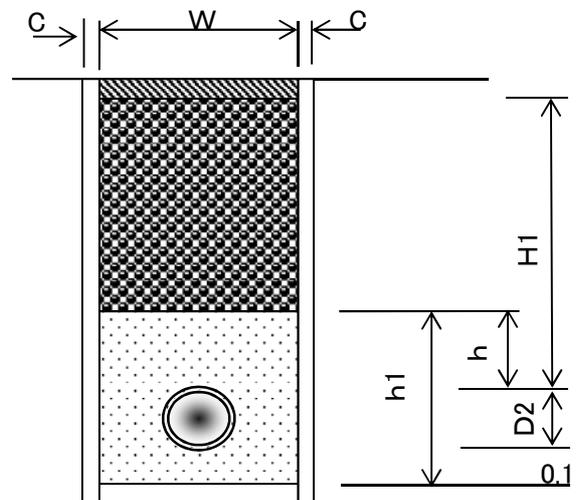
県道車道部 φ150mm		掘削幅(W)		矢板厚(C)	
管外径(D2)	0.169	掘削幅(W)	0.55	+	= 0.55 m
	掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂	
掘削土量=	0.55	×	( 0.80 + 0.169 + 0.1 )	=	0.59 m <sup>3</sup>
	掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤	
碎石埋戻=	0.55	×	( 0.85 - 0.1 - 0.55 )	=	0.11 m <sup>3</sup>
	掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積		
砂埋戻=	0.55	×	0.369 - 0.0224	=	0.18 m <sup>3</sup>
	掘削土量				
残土処理=	0.59				m <sup>3</sup>

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13mm	21.5	0.55
2	PP φ 20mm	27.0	0.55
3	PP φ 25mm	34.0	0.55
4	PP φ 30mm	42.0	0.55
5	PP φ 40mm	48.0	0.55
6	PP φ 50mm	60.0	0.55
7	DGX φ 75mm	93.0	0.55
8	DGX φ 100mm	118.0	0.55
9	DGX φ 125mm	143.0	0.55
10	DGX φ 150mm	169.0	0.55
11	<b>DGX φ 200mm</b>	<b>220.0</b>	<b>0.60</b>
12	DGX φ 250mm	271.6	0.60
13	DGX φ 300mm	322.8	0.70
14	DGX φ 350mm	374.0	0.70
15	DGX φ 400mm	425.6	1.05
16	DNS φ 450mm	476.8	1.10

D2:	10	管外径	169
W:	10	掘削幅	0.55



区画内配管部		延長L=	15.10	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=		cm	管外径区分	10
φ 150mm		矢板厚t=		cm	仮舗装厚t=		cm	路盤厚t=		cm		
名 称	形 状 寸 法	2工区・GX φ 150mm布設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下							m				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下							m <sup>2</sup>				
掘削工	砂質土	0.64	×	15.10				m <sup>3</sup>	9.7			
埋め戻し工	RC-40	0.44	×	15.10				m <sup>3</sup>	6.6			
埋め戻し工	砂	0.18	×	15.10				m <sup>3</sup>	2.7			
残土処理	砂質土	0.64	×	15.10				m <sup>3</sup>	9.7			
残塊処理	As							m <sup>3</sup>				
残塊処分費	As							m <sup>3</sup>				
表層工	再生As, t=5cm							m <sup>2</sup>				
上層路盤工	RC-40, t=20cm							m <sup>2</sup>				
下層路盤工	RC-40, t=35cm							m <sup>2</sup>				

# 土 工 数 量 表

2工区・GX φ 150mm布設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

区画内配管部 φ 150mm

掘削幅(W) 矢板厚(C)

管外径(D2) 0.169 掘削幅(W) 0.55 + = 0.55 m

掘削幅(W) 管天(H1) 管外径 敷砂

掘削土量 = 0.55 × ( 0.9 + 0.169 + 0.1 ) = 0.64 m<sup>3</sup>

掘削幅(W) 管天(H1) 砂埋戻厚(h) 路盤

碎石埋戻 = 0.55 × ( 0.9 - 0.1 - ) = 0.44 m<sup>3</sup>

掘削幅(W) 砂埋戻厚(h1) 管断面積

砂埋戻 = 0.55 × 0.369 - 0.0224 = 0.18 m<sup>3</sup>

掘削土量

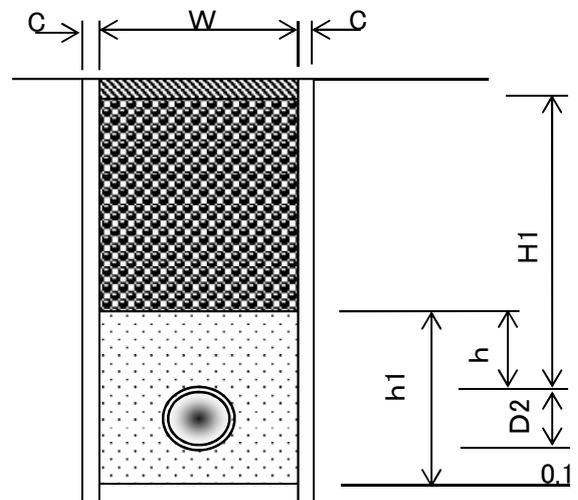
残土処理 = 0.64 m<sup>3</sup>

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13mm	21.5	0.55
2	PP φ 20mm	27.0	0.55
3	PP φ 25mm	34.0	0.55
4	PP φ 30mm	42.0	0.55
5	PP φ 40mm	48.0	0.55
6	PP φ 50mm	60.0	0.55
7	DGX φ 75mm	93.0	0.55
8	DGX φ 100mm	118.0	0.55
9	DGX φ 125mm	143.0	0.55
10	<b>DGX φ 150mm</b>	<b>169.0</b>	<b>0.55</b>
11	DGX φ 200mm	220.0	0.60
12	DGX φ 250mm	271.6	0.60
13	DGX φ 300mm	322.8	0.70
14	DGX φ 350mm	374.0	0.70
15	DGX φ 400mm	425.6	1.05
16	DNS φ 450mm	476.8	1.10

D2:	10	管外径	169
W:	10	掘削幅	0.55









# 土 工 数 量 表

3工区・GX φ 100mm布設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

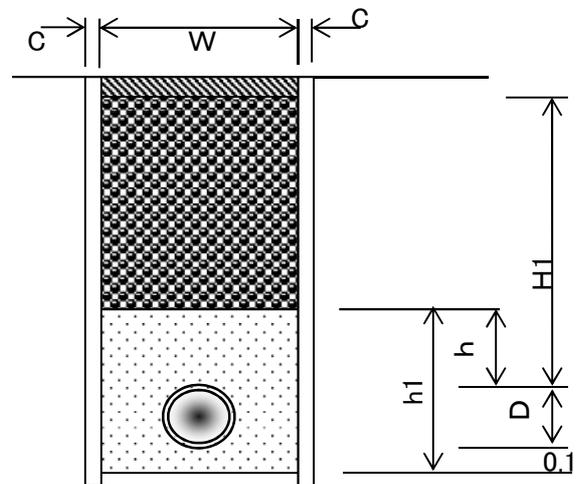
市道歩道部 φ 100mm		掘削幅(W)		矢板厚(C)	
管外径(D2) 0.118	掘削幅(W) 0.55	+	=	0.55	m
掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂		
掘削土量 =	0.55 × ( 0.87 + 0.118 + 0.1 ) =	0.60	m <sup>3</sup>		
掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤		
碎石埋戻 =	0.55 × ( 0.87 - 0.3 - 0.1 ) =	0.26	m <sup>3</sup>		
掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積			
砂埋戻 =	0.55 × 0.518 - 0.0109 =	0.27	m <sup>3</sup>		
掘削土量					
残土処理 =	0.60	m <sup>3</sup>			

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13mm	21.5	0.55
2	PP φ 20mm	27.0	0.55
3	PP φ 25mm	34.0	0.55
4	PP φ 30mm	42.0	0.55
5	PP φ 40mm	48.0	0.55
6	PP φ 50mm	60.0	0.55
7	DGX φ 75mm	93.0	0.55
8	<b>DGX φ 100mm</b>	<b>118.0</b>	<b>0.55</b>
9	DGX φ 125mm	143.0	0.55
10	DGX φ 150mm	169.0	0.55
11	DGX φ 200mm	220.0	0.60
12	DGX φ 250mm	271.6	0.60
13	DGX φ 300mm	322.8	0.70
14	DGX φ 350mm	374.0	0.70
15	DGX φ 400mm	425.6	1.05
16	DNS φ 450mm	476.8	1.10

D2:	8	管外径	118
W:	8	掘削幅	0.55



市道車道部		延長L=	6.00	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	5	cm	管外径区分	7
φ 75mm		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	40
名 称	形 状 寸 法	3工区・GX φ 75mm布設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	6.00	×	2.00			m	12.0				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	6.00	×	0.55			m <sup>2</sup>	3.3				
掘削工	砂質土	0.57	×	6.00			m <sup>3</sup>	3.4				
埋め戻し工	RC-40	0.20	×	6.00			m <sup>3</sup>	1.2				
埋め戻し工	砂	0.15	×	6.00			m <sup>3</sup>	0.9				
残土処理	砂質土	0.57	×	6.00			m <sup>3</sup>	3.4				
残塊処理	As	3.30	×	0.05			m <sup>3</sup>	0.2				
残塊処分費	As						m <sup>3</sup>	0.2				
表層工	再生As, t=3cm	6.00	×	0.55			m <sup>2</sup>	3.3				
上層路盤工	M-30, t=17cm	6.00	×	0.55			m <sup>2</sup>	3.3				
下層路盤工	RC-40, t=23cm	6.00	×	0.55			m <sup>2</sup>	3.3				

# 土 工 数 量 表

3工区・GX φ 75mm布設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

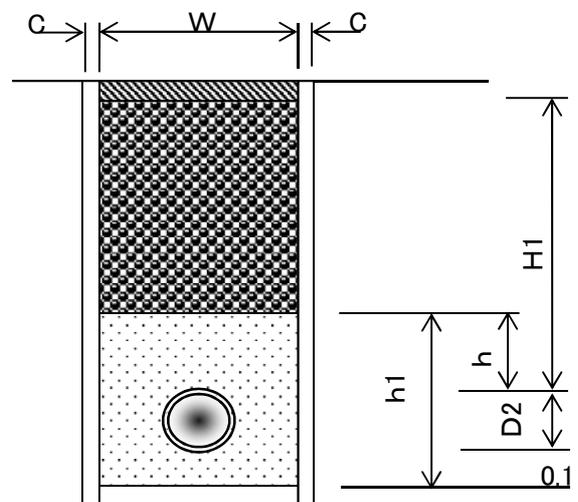
市道車道部 φ 75mm		掘削幅(W)		矢板厚(C)	
管外径(D2) 0.093	掘削幅(W) 0.55	+	=	0.55	m
掘削土量 =	掘削幅(W) 0.55	×	(	管天(H1) 0.85	+ 管外径 0.09
				+ 敷砂 0.1)	= 0.57 m <sup>3</sup>
碎石埋戻 =	掘削幅(W) 0.55	×	(	管天(H1) 0.87	- 砂埋戻厚(h) 0.10
				- 路盤 0.4)	= 0.20 m <sup>3</sup>
砂埋戻 =	掘削幅(W) 0.55	×	(	砂埋戻厚(h1) 0.29	- 管断面積 0.0068
				)	= 0.15 m <sup>3</sup>
残土処理 =	掘削土量 0.57				m <sup>3</sup>

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13mm	21.5	0.55
2	PP φ 20mm	27.0	0.55
3	PP φ 25mm	34.0	0.55
4	PP φ 30mm	42.0	0.55
5	PP φ 40mm	48.0	0.55
6	PP φ 50mm	60.0	0.55
7	<b>DGX φ 75mm</b>	<b>93.0</b>	<b>0.55</b>
8	DGX φ 100mm	118.0	0.55
9	DGX φ 125mm	143.0	0.55
10	DGX φ 150mm	169.0	0.55
11	DGX φ 200mm	220.0	0.60
12	DGX φ 250mm	271.6	0.60
13	DGX φ 300mm	322.8	0.70
14	DGX φ 350mm	374.0	0.70
15	DGX φ 400mm	425.6	1.05
16	DNS φ 450mm	476.8	1.10

D2:	7	管外径	93
W:	7	掘削幅	0.55



区画内配管部		延長L=	12.00	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=		cm	管外径区分	7
φ 75mm		矢板厚t=		cm	仮舗装厚t=		cm	路盤厚t=		cm		
名 称	形 状 寸 法	3工区・GX φ 75mm布設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下							m				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下							m <sup>2</sup>				
掘削工	砂質土	0.60 × 12.00					m <sup>3</sup>	7.2				
埋め戻し工	RC-40	0.33 × 12.00					m <sup>3</sup>	4.0				
埋め戻し工	砂	0.26 × 12.00					m <sup>3</sup>	3.1				
残土処理	砂質土	0.60 × 12.00					m <sup>3</sup>	7.2				
残塊処理	As							m <sup>3</sup>				
残塊処分費	As							m <sup>3</sup>				
表層工	再生As, t=5cm							m <sup>2</sup>				
上層路盤工	RC-40, t=20cm							m <sup>2</sup>				
下層路盤工	RC-40, t=35cm							m <sup>2</sup>				

# 土 工 数 量 表

3工区・GX φ 75mm布設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

区画内配管部 φ 75mm

掘削幅(W)

矢板厚(C)

管外径(D2) 0.093 掘削幅(W) 0.55 + = 0.55 m

掘削幅(W) 管天(H1) 管外径 敷砂

掘削土量 = 0.55 × ( 0.90 + 0.093 + 0.1 ) = 0.60 m<sup>3</sup>

掘削幅(W) 管天(H1) 砂埋戻厚(h) 路盤

碎石埋戻 = 0.55 × ( 0.9 - 0.3 - ) = 0.33 m<sup>3</sup>

掘削幅(W) 砂埋戻厚(h1) 管断面積

砂埋戻 = 0.55 × 0.493 - 0.0068 = 0.26 m<sup>3</sup>

掘削土量

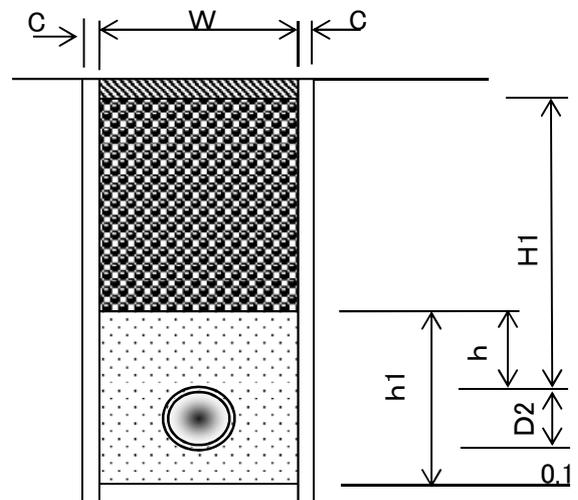
残土処理 = 0.60 m<sup>3</sup>

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13mm	21.5	0.55
2	PP φ 20mm	27.0	0.55
3	PP φ 25mm	34.0	0.55
4	PP φ 30mm	42.0	0.55
5	PP φ 40mm	48.0	0.55
6	PP φ 50mm	60.0	0.55
7	DGX φ 75mm	93.0	0.55
8	DGX φ 100mm	118.0	0.55
9	DGX φ 125mm	143.0	0.55
10	DGX φ 150mm	169.0	0.55
11	DGX φ 200mm	220.0	0.60
12	DGX φ 250mm	271.6	0.60
13	DGX φ 300mm	322.8	0.70
14	DGX φ 350mm	374.0	0.70
15	DGX φ 400mm	425.6	1.05
16	DNS φ 450mm	476.8	1.10

D2:	7	管外径	93
W:	7	掘削幅	0.55







市道歩道部		延長L=	1.00	m	路盤復旧幅W=		m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	3	cm
φ 350mm		舗装復旧幅W=	1.00	m				舗装厚t=	3	cm
		路盤厚t=								10
名 称	形 状 寸 法	1工区・GX φ 350mm布設部舗装工数量計算					単位	数 量	摘 要	
舗装切断工	As, t=10cm以下	1.00					m	1.0		
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	1.00 × 1.00					m <sup>2</sup>	1.0		
掘削工	砂質土	×					m <sup>3</sup>			
不陸整正工	補足材なし	1.00 × 0.70					m <sup>3</sup>	0.7		
不陸整正工	補足材 t=1cm	1.00 × 0.30					m <sup>3</sup>	0.3		
残土処理	砂質土	×					m <sup>3</sup>			
残塊処理	As	1.00 × 0.03					m <sup>3</sup>	0.03		
残塊処分費	As						m <sup>3</sup>	0.03		
表層工	再生As, t=3cm	1.00 × 1.00					m <sup>2</sup>	1.0		
路盤工	RC-40, t=10cm						m <sup>2</sup>			
区画線工							m			

市道歩道部		延長L=	144.00	m	路盤復旧幅W=		m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	3	cm
φ 300mm		舗装復旧幅W=	1.00	m				舗装厚t=	3	cm
								路盤厚t=		10
名 称	形 状 寸 法	1工区・GX φ 300mm布設部舗装工数量計算					単位	数 量	摘 要	
舗装切断工	As, t=10cm以下						m			
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	144.00	×	1.00			m <sup>2</sup>	144.0		
掘削工	砂質土		×				m <sup>3</sup>			
不陸整正工	補足材なし	144.00	×	0.70			m <sup>3</sup>	100.8		
不陸整正工	補足材 t=1cm	144.00	×	0.30			m <sup>3</sup>	43.2		
残土処理	砂質土		×				m <sup>3</sup>			
残塊処理	As	144.00	×	0.03			m <sup>3</sup>	4.32		
残塊処分費	As						m <sup>3</sup>	4.32		
表層工	再生As, t=3cm	144.00	×	1.00			m <sup>2</sup>	144.0		
路盤工	RC-40, t=10cm		×				m <sup>2</sup>			
区画線工							m			

県道歩道部		延長L=	357.00	m	路盤復旧幅W=	1.30	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	3	cm								
φ 300mm		舗装復旧幅W=	3.25	m				舗装厚t=	3	cm								
								路盤厚t=	10									
名 称	形 状 寸 法	1工区・GX φ 300mm布設部舗装工数量計算						単位	数 量	摘 要								
舗装切断工	As, t=10cm以下							m										
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	357.0	×	3.25	+	101.45	+	73.27	-	0.90	×	1.20	×	44.0	m <sup>2</sup>	1,287.5		
掘削工	砂質土	387.0	×	0.10	×	1.30							m <sup>3</sup>	50.3				
不陸整正工	補足材なし							m <sup>3</sup>										
不陸整正工	補足材 t=1cm	387.0	×	1.95	-	0.90	×	1.20	×	44.0						m <sup>3</sup>	707.1	
残土処理	砂質土	387.0	×	0.10	×	1.30							m <sup>3</sup>	50.3				
残塊処理	As	1,287.5	×	0.03							m <sup>3</sup>	38.63						
残塊処分費	As							m <sup>3</sup>	38.63									
表層工	再生As, t=3cm	357.0	×	3.25	+	101.45	+	73.27	-	0.90	×	1.20	×	44.0	m <sup>2</sup>	1,287.5		
路盤工	RC-40, t=10cm	387.0	×	1.30							m <sup>2</sup>	503.1						
区画線工								m										



県道車道部	延長L=	6.00	m	路盤復旧幅W=	1.20	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	10	cm					
φ 200mm	舗装復旧幅W=	3.00	m				舗装厚t=	10	cm					
							路盤厚t=		50					
名 称	形 状 寸 法	2工区・GX φ 200mm布設部舗装工数量計算				単位	数 量	摘 要						
舗装切断工	As, t=10cm以下	3.00	×	2.00		m	6.0							
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	6.00	×	3.00		m <sup>2</sup>	18.0							
掘削工	砂質土	6.00	×	0.20	×	1.20	m <sup>3</sup>	1.4						
不陸整正工	補足材なし		×			m <sup>3</sup>								
不陸整正工	補足材 t=1cm	6.00	×	1.80		m <sup>3</sup>	10.8							
残土処理	砂質土	6.00	×	0.20	×	1.20	m <sup>3</sup>	1.4						
残塊処理	As	6.00	×	0.10	×	2.40 +	6.00	×	0.60	×	0.05	m <sup>3</sup>	1.62	
残塊処分費	As						m <sup>3</sup>	1.62						
表層工	再生As, t=5cm	6.00	×	3.00		m <sup>2</sup>	18.0							
基層工	粗粒度As, t=5cm	6.00	×	3.00		m <sup>2</sup>	18.0							
上層路盤工	M-30, t=15cm	6.00	×	1.20		m <sup>2</sup>	7.2							
区画線工		3.00	+	3.00		m	6.0							

県道歩道部		延長L=	37.00	m	路盤復旧幅W=	1.20	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	3	cm
φ 200mm		舗装復旧幅W=	3.25	m	舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	10	
名 称	形 状 寸 法	2工区・GX φ 200mm布設部舗装工数量計算						単位	数 量	摘 要
舗装切断工	As, t=10cm以下	3.35						m	3.4	
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	37.00 × 3.25 + 78.68						m <sup>2</sup>	198.9	
掘削工	砂質土	37.00 × 0.10 × 1.20						m <sup>3</sup>	4.4	
不陸整正工	補足材なし	×						m <sup>3</sup>		
不陸整正工	補足材 t=1cm	37.00 × 2.05						m <sup>3</sup>	75.9	
残土処理	砂質土	37.00 × 0.10 × 1.20						m <sup>3</sup>	4.4	
残塊処理	As	198.90 × 0.03						m <sup>3</sup>	5.97	
残塊処分費	As							m <sup>3</sup>	5.97	
表層工	再生As, t=3cm	37.00 × 3.25 + 78.68						m <sup>2</sup>	198.9	
路盤工	RC-40, t=10cm	37.00 × 1.20						m <sup>2</sup>	44.4	
区画線工								m		

県道車道部		延長L=	7.50	m	路盤復旧幅W=	1.05	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	10	cm	
φ 150mm		舗装復旧幅W=	3.00	m	舗装厚t=	10	cm	路盤厚t=	10		
名 称	形 状 寸 法	2工区・GX φ 150mm布設部舗装工数量計算						単 位	数 量	摘 要	
舗装切断工	As, t=10cm以下	3.00 × 2.00						m	6.0		
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	7.50 × 3.00						m <sup>2</sup>	22.5		
掘削工	砂質土	7.50 ×	0.20 ×	1.15						m <sup>3</sup>	1.7
不陸整正工	補足材なし	×						m <sup>3</sup>			
不陸整正工	補足材 t=1cm	7.50 ×	1.85						m <sup>3</sup>	13.9	
残土処理	砂質土	7.50 ×	0.20 ×	1.15						m <sup>3</sup>	1.7
残塊処理	As	7.50 ×	0.10 ×	2.40 +	7.50 ×	0.60 ×	0.05	m <sup>3</sup>	2.03		
残塊処分費	As							m <sup>3</sup>	2.03		
表層工	再生As, t=5cm	7.50 ×	3.00						m <sup>2</sup>	22.5	
基層工	粗粒度As,t=5cm	7.50 ×	3.00						m <sup>2</sup>	22.5	
上層路盤工	M-30, t=15cm	7.50 ×	1.15						m <sup>2</sup>	8.6	
区画線工		3.00 +	3.00						m	6.0	



市道歩道部	延長L=	40.00	m	路盤復旧幅W=		m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	3	cm	
φ100mm	舗装復旧幅W=	3.25	m				舗装厚t=	3	cm	
									路盤厚t=	
名 称	形 状 寸 法	3工区・GX φ100mm布設部舗装工数量計算					単位	数 量	摘 要	
舗装切断工	As, t=10cm以下	3.35					m	3.4		
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	40.00 × 3.25 - 0.90 × 1.20 × 4.0					m <sup>2</sup>	125.7		
掘削工	砂質土	×					m <sup>3</sup>			
不陸整正工	補足材なし	40.00 × 0.55					m <sup>3</sup>	22.0		
不陸整正工	補足材 t=1cm	40.00 × 2.70 - 0.90 × 1.20 × 4.0					m <sup>3</sup>	103.7		
残土処理	砂質土	×					m <sup>3</sup>			
残塊処理	As	125.70 × 0.03					m <sup>3</sup>	3.77		
残塊処分費	As						m <sup>3</sup>	3.77		
表層工	再生As, t=3cm	40.00 × 3.25					m <sup>2</sup>	130.0		
路盤工	RC-40, t=10cm						m <sup>2</sup>			
区画線工							m			

市道車道部		延長L=	6.00	m	路盤復旧幅W=		m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	3	cm
φ75mm		舗装復旧幅W=	1.15	m				舗装厚t=	5	cm
								路盤厚t=		
名 称	形 状 寸 法	3工区・GX φ200mm布設部舗装工数量計算						単 位	数 量	摘 要
舗装切断工	As, t=10cm以下	3.00	×	2.00				m	6.0	
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	6.00	×	1.15				m <sup>2</sup>	6.9	
掘削工	砂質土	6.00	×	0.55	×	0.02		m <sup>3</sup>	0.1	
不陸整正工	補足材なし	6.00	×	0.55				m <sup>3</sup>	3.3	
不陸整正工	補足材 t=1cm	6.00	×	0.60				m <sup>3</sup>	3.6	
残土処理	砂質土	6.00	×	0.55	×	0.02		m <sup>3</sup>	0.1	
残塊処理	As	6.90	×	0.03	+	6.00	×	0.05	m <sup>3</sup>	0.51
残塊処分費	As							m <sup>3</sup>	0.51	
表層工	再生As, t=5cm	6.00	×	1.15				m <sup>2</sup>	6.9	
路盤工	RC-40, t=10cm							m <sup>2</sup>		
区画線工		1.15	+	1.15				m	2.3	